

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	産業振興課	事業No.	204
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	S46	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画			地域経済活性化プログラム	
	法令・例規等			飯田市中小企業振興資金融資あっせん規則	
事業目的		対象	市内の中小企業者等（中小企業者・個人事業者・中小企業団体）		
		意図	経営安定、事業拡大等のための運転資金又は設備資金の調達の容易化		

2 事業内容

2年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	金融政策課の基幹業務である制度資金事務を正確かつ適正に実施しました。 当市扱い分の融資あっせんの合計は、 前年度：444件、2,540,670千円に対し、 本年度：370件、6,966,060千円となり、 件数は減少、金額は増加となりました。 また、新型コロナウイルス感染症対策として、当市独自の「新型コロナウイルス対策借換え支援補助金」及び「新型コロナウイルス対策資金」により中小企業の資金繰りを支援しました。		中小企業振興資金	保証料			165,261				
			中小企業振興資金	利子補給金			6,481				
			中小企業振興資金	預託金			1,288,500				
			その他の経費				0				
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	中小企業振興資金の制度見直し実施回数	回	1	1	1	1	1	3	1	1	
2年度決算(千円)	予算額	1,597,000	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	1,460,242	(国)地方創生臨時交付金(10/10)								
	財源の状況	国庫支出金	80,379	(そ)預託金回収金							
		県支出金	0								
		地方債	0								
		その他	1,288,500								
一般財源	91,363										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	7	1	3	11	1	1,597,000	1,460,242	中小企業金融対策事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		セーフティネット保証、危機関連保証等の認定業務は、新型コロナウイルス感染症の影響により、前年度：48件に対し、今年度：2,155件と爆発的な増加となりました。 この業務は、中小企業者の切迫した資金繰り対応に直結するため、迅速な処理が必要となっています。							
上記の課題解決のための有効策		新型コロナウイルス感染症に対応する業務は、正確性に加え迅速性が求められています。 飯田商工会議所中小企業相談所、金融機関、信用保証協会と連携を密にした対応を継続します。 また、業務全体を迅速、かつ、効率的に処理できるよう改善を図る必要があります。							
次年度に向けての取り組み		新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい経済状況が継続しますが、アフターコロナを見据え、創業支援資金、I-Port支援資金により、創業、新事業創出の支援を継続します。 また、必要に応じて新たな資金や補助制度などを検討します。							